

## 審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	第14期 第6回立川市環境審議会
開催日時	令和7年7月1日（金曜日）10時00分～11時30分
開催場所	立川市役所本庁302会議室
次第	<議題> (1) 立川市環境基本条例の改正について (2) 立川市カーボンマネジメントシステムについて (3) たちかわし環境ブック見直し方針について (4) その他
配布資料	資料1 立川市環境基本条例の改正（案） 資料2 立川市カーボン・マネジメント（TCM）ガイドライン（案） 資料3 環境ブック構成の見直し方針（案） 資料4 第14期審議会名簿 資料5 立川市ゼロカーボンシティ宣言
出席者	[委員] 植竹 兼政、工藤 英秋、佐藤 良子、甲野 毅、村田 佳壽子、 山下 英俊、宇賀神 俊介、児玉 大藏、中島 孝昌、小林 健司 （敬称略） [事務局] 五十嵐 智樹（環境資源循環部長）、小林 直弘（環境政策課長）、 名和 憲甫（環境推進係長）、石渡 陽介（環境指導係長）、 木村 誠（ゼロカーボン推進係長）、橋野 友斗（環境推進係）
公開及び 非公開	公開
傍聴者数	0人
会議結果	・議題1：ご意見を参考に修正を行う。修正内容については会長、副会長、事務局に一任。 ・議題2：ご意見を参考に修正を行う。修正内容については会長、副会長、事務局に一任。 ・議題3：意見なし。
担当	環境資源循環部環境政策課環境推進係 電話 042-528-4341

## 第 14 期 第 6 回立川市環境審議会 会議録

開催日時 令和 7 年 7 月 1 日（火曜日） 10 時 00 分～11 時 30 分

開催場所 立川市役所本庁舎 302 会議室

出席者〔委員〕植竹 兼政、工藤 英秋、佐藤 良子、甲野 毅、村田 佳壽子、  
山下 英俊、宇賀神 俊介、児玉 大藏、中島 孝昌、小林 健司(敬称略)

〔事務局〕五十嵐 智樹（環境資源循環部長）、小林 直弘（環境政策課長）、  
名和 憲甫（環境推進係長）、石渡 陽介（環境指導係長）、  
木村 誠（ゼロカーボン推進係長）、橋野 友斗（環境推進係）  
(敬称略)

< 議題 >

### 1 議題

#### (1) 立川市環境基本条例の改正について

「立川市第 3 次環境基本計画(令和 7 年)」の策定に併せて立川市環境基本条例の改正を検討している。主な改正内容、今後の調整内容等について説明。

○委員意見（概要）

（委員）

・改正内容⑥について、委員定数の変更として、市長の部内の職員を削除とあるが副市長に意見を直接伝える機会の損失となる。委員の皆さまの意見をお伺いしたい。

→市の責任者の方にお話を聞いていただける機会は、なかなかない為、ぜひ継続して参加していただきたい。（委員）

→今回の趣旨として、環境審議会は市の諮問機関であり、市の特別職である副市長が参加し議論する事は、諮問した中に市の意見が入ってしまう事となるため、市の職員は基本的に参加しないこととしている。現在当市の審議会では職員が入ることは基本的にはない。（事務局）

（委員）

・新旧対照表 1 ページ（7）「気候変動への適応」の記載について、冒頭に地球温暖化の防止と記載があるため、挿入箇所として正しくないのではないか。（7）は地球全体の話として記載であるが、立川市としてのローカルな「気候変動への適応」の記載を（7）に追記しても問題ないか。

→記載箇所含め再度検討する。（事務局）

## (2) 立川市カーボンマネジメントシステムについて

これまで地球温暖化対策として推進してきた「エコオフィスプラン 21」から「カーボンマネジメントシステム」へ変更を予定している。実施内容を資料に沿って説明。

### ○委員意見（概要）

（委員）

・施設が多岐に渡っているかと思うが、今後エネルギー量を削減していく事となった場合、機器変更を前提としない使い方の配慮でどの程度削減が可能と考えているか。  
→大幅に削減することは難しいと考えている。無駄に使用してしまっているエネルギー使用量の削減等、意識付けとして意味合いはあると考える。（事務局）

（委員）

・生活に密着した省エネ対策等を市民に周知することが大切だと考えている。身近な生活様式の中で取り入れることができる方式を取っていただければと思う。  
→いただいたご意見を参考にし、当システムに取り入れさせていただきたい。（事務局）

（委員）

・目標値を設定しないのか、また、前年度との比較や事例の紹介等は不要か。  
→目標値については、施設の特性等もあるため難しいと考える。  
比較については、昨年度の状況との比較が可能になるよう検討いたしたい。

（委員）

・施設と課毎に取り組む事となっているが、施設内に複数課がある場合、どのように取りまとめるのか。  
→主管している課が回答する事とし、他課は結果の共有を受けることで状況の把握をすることができる。（事務局）

（委員）

・行動変容について、具体的な例を出していただければ良い結果となると思う。フィードバックや勉強会等で意識の共有を図っていただければと思う。

（委員）

・エネルギー使用量と併せてごみの排出量、温度、湿度についても課毎に管理していただきたい。  
→データ計測機器の導入が必要となるため今年度取り入れるのは難しいと考えている。ごみの排出量については各部署で分別 BOX はあるが、方法等含め改めて検討いたしたい。  
（事務局）

(委員)

- ・施設カテゴリー毎に一覧で比較できるような仕組み作りをしていただきたい。
- 情報の収集方法やまとめ方法等、改めて検討いたしたい。(事務局)

(委員)

- ・スケジュールについて、1年間継続して取り組んでいただきたい。フィードバックを年2回行うなど、より実効性を高めるよう工夫していただきたい。
- 全ての施設を同じ尺度で計測すると考えると現状のスケジュールとなる。フィードバックの回数等については工夫したいと考える。(事務局)

(3) たちかわし環境ブック見直し方針について

「立川市第3次環境基本計画(令和7年)」の進捗管理が開始となる令和8年度環境ブックより、内容の見直しを進めたい旨、資料に沿って説明。

○委員意見(概要)

- ・意見なし

(4) その他

- ・「資料5 立川市ゼロカーボンシティ宣言」について説明。
- ・次回審議会は10月、11月のいずれかに開催予定

○委員意見(概要)

- ・意見なし

以上